



震災20年継承・発信事業  
 学生による震災20年記憶の  
 フラット化プロジェクト

この事業は「阪神淡路20年事業」として、  
 ひょうご安全の日推進県民会議による  
 助成を受けて実施しています。



# 大学生 阪神・淡路大震災 を語る

2015 1.10 SAT. 10:00 - 12:30

会場:神戸市立地域人材支援センター  
 3階講堂

参加無料  
 申込不要

震災を知らなかった学生が、学びを通して  
 見た・感じた・考えた  
 震災の記憶について発表します。

防災の新たな  
 取り組みを提案



# 「学生による震災20年記憶のフラット化プロジェクト」 発表会

阪神・淡路大震災から20年を迎えようとしています。

震災の記憶と教訓の継承を第一の目的として、震災に興味関心のある大学生39名が集まり、  
2014年8月から様々な人たちと交流しながら震災について学んできました。

震災や防災の専門家ではない、また、震災を知らない世代の彼らが、  
独自の視点で考察した震災の記憶と未来の防災について語ります。

発表題目(発表順)	大学名	発表者
大学生向けの防災訓練の提案	神戸親和女子大学	佐藤 嵯姫、三浦 志歩、北 真珠子、永井 晴菜
災害後の教師としてできる児童への心のケア	関西学院大学	牧本 愛子、花岡 祐介
留学生に対する防災の新しい提案	神戸学院大学	金澤 愛香、KONG ENG、THAI KIMHONG
日常に根づいた防災学習	関西大学	高須 はるな、堀田 成美、中井 大悟 狩集 広太、坪井 大我
新たな地域社会構築に向けて	琉球大学	稲垣 賢人
	兵庫県立大学	成田 健吾
	神戸市外国語大学	橋野 真実
	兵庫教育大学	JOE KINUTHIA
災害時の口腔衛生管理と 全身との関わりについて	神戸常盤大学短期大学部	植野 優香、高谷 菜子、山崎 瑞季 山根 麻稀、四宮 千佳、井戸 みらい
災害食について	神戸女子大学	村上 瑤、小倉 優香
震災を知らない世代が教師になったとき	神戸常盤大学	星原 風冴、山本 高裕、山本 優一郎 和多 光仁、山脇 奈実
言葉の力で癒す「傷と心」	園田学園女子大学	河村 衿奈、中井 汐里
阪神・淡路大震災と、外国籍・在日のこどもたち	神戸市外国語大学	西田 やよい
震災学習における学習効果の検証	関西大学	平川 達也
震災に学ぶ平時のコミュニティづくり ～社会的孤立をどう減らすか	沖縄国際大学	又吉 麻菜美、下地 睦美、金城 翔
震災に学ぶ「観光と防災」	沖縄大学	垣花 理央

主催：「学生による震災20年記憶のフラット化プロジェクト」実行委員会

●お問い合わせ 神戸市立地域人材支援センター 神戸市長田区二葉町7-1-18 TEL: 078-646-8128 E-mail: info@futabasyo.jp